
 **CEOP衛星データセット**
(Aqua > AMSR-E > 3WAVAP)

1. 識別情報

名称	CEOP衛星データセット (Aqua > AMSR-E > 3WAVAP)
版	1.0
略称	Coordinated Energy and Water-Cycle Observation Project Satellite Datasets (Aqua > AMSR-E > 3WAVAP)
DOI	doi:10.20783/DIAS.60 [http://doi.org/10.20783/DIAS.60]
メタデータID	CEOP_Satellite_Aqua_AMSR_E_3WAVAP20190315185234-DIAS20180903143952-ja

2. 問い合わせ先

2.1 データセットに関する問い合わせ先

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
住所	日本, 305-8505, 茨城県, つくば市, 千現2-1-1
電話番号	+81 50 3362 3064
ファクシミリ番号	+81 29 868 2961
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

2.2 プロジェクトに関する問い合わせ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	一般財団法人リモート・センシング技術センター
住所	日本, 105-0001, 東京都, 港区, 虎ノ門3丁目17-1 TOKYU REIT 虎ノ門ビル2階
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

4. データ作成者

名前	JAXA DIAS 担当
----	--------------

組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

5. ドキュメント作成年月日

2019-03-15

6. データ作成年月日

creation : 2010-03-15

7. データセット概要

7.1 序論

CEOP衛星データセットは、衛星オリジナルデータから等緯度経度格子へリサンプリングしたグリッドデータである。データ期間はCEOPフェーズ1で定義しているEOP-3、EOP-4期間およびフェーズ2の2007年以降である。出力データの対象領域は35地点（フェーズ1の場合）もしくは52地点（フェーズ2の場合）のリファレンスサイト、5箇所のモンスーン領域および全球の3タイプのスケールがある。使用している衛星データは、MODIS、AMSR-E、SSM/I、PR、TMI、AVNIR2、PALSAR、PRISM等と数多く、データセットのパラメータも大気圏、海洋圏、陸圏、雪氷圏と多岐におよぶ。

Enhanced Observing Period EOP-3: 01/10/2002 - 30/09/2003

EOP-4: 01/10/2003 - 31/12/2004

■衛星

Aqua

【正式名称】 Aqua (Earth Observing System PM-1) (アクア)

2002年5月4日に打ち上げられた米国の地球観測衛星。

AIRS、AMSR-E、AMSU、CERES、HSB、MODISの6つのセンサを搭載している。

■センサ

AMSR-E

【正式名称】 Advanced Microwave Scanning Radiometer for EOS (改良型高性能マイクロ波放射計)

Aqua搭載センサ。

ADEOS-II搭載AMSRをAquaに搭載するため改良を施したものの。

違いは、アンテナ口径が1.6mに縮小、および展開方式の採用、50GHz帯チャンネルの削除。（Aqua搭載AMSUにより同周波数が測定されている）ためであり、情報の欠落はない。

マイクロ波放射計の空間分解能はアンテナの口径でほぼ決定されるが、AMSR-Eで採用された1.6mの大型アンテナは、これまで衛星搭載された同種センサの中でも最大のものであり、従来の2~3倍の空間分解能で全球の観測を可能にした。

■プロダクト

・ Product Level

L3

・ Product Code

3WAVAP

・ Description

水蒸気

Water vapor

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	2002-10-01
終了日	2009-12-31

7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Atmosphere > Atmospheric Water Vapor > Water Vapor	GCMD_science

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

CEOP : <http://www.ceop.net/>

CEOP Model Output Archive : <http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/model/>

CEOP Model Output Data Gateway : <http://ceop.wdc-climate.de>

CEOP Data Management : <http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/>

CEOP Model Data Gateway : <http://www.mad.zmaw.de/projects-at-md/ceop/>

CEOP Model Center Documentation Table : http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/model/model_table.html

Multi-model Analysis for CEOP : <http://gmao.gsfc.nasa.gov/research/modeling/validation/ceop.php>

MODIS : <http://modis.gsfc.nasa.gov/>

AMSR-E : <http://sharaku.eorc.jaxa.jp/AMSR/index.html>

SSM/I : <http://ghrc.nsstc.nasa.gov/>

PR, TMI : <http://trmm.gsfc.nasa.gov/>

AVNIR2, PALSAR, PRISM : <http://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/en/index.htm>

「出典：宇宙航空研究開発機構（JAXA）」 : <http://www.satnavi.jaxa.jp/project/aqua/index.html>

From CEOS Mission, Instruments, Measurement Database : <http://database.eohandbook.com/>

Mim Wiki (Shibasaki Group) : <http://dias.csis.u-tokyo.ac.jp/dict/mim/index.php/Aqua>

Mim Wiki (Shibasaki Group) : <http://dias.csis.u-tokyo.ac.jp/dict/mim/index.php/AMSR-E>

ファイルダウンロード : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:60>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. データセット利用制約条項

10.1 データ提供者による利用規約

1. CEOP衛星データの金銭等による引き換えは一切応じない
2. CEOP衛星データの商用および営利目的の使用を禁じる。

3. CEOP衛星データアーカイブから受取ったオリジナルデータの第三者への再配布および転送を禁じる。

4. CEOP衛星データを使用した学術成果の公開にあたっては、CEOP衛星データの出所を成果物に以下のように表記すること。2001～2004年のデータ利用においては、“本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Enhanced Observing Period (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである”。また、2005年以降のデータ利用においては、“本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Energy and Water Cycle Observations Project (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである”。

5. CEOP衛星データを使用した学術成果の公開にあたっては、著者はその成果物のコピーを可能な限り電子媒体にして ceop@monsoon.t.u-tokyo.ac.jp 宛に提出しなければならない。

CEOP衛星データセットのデータポリシー完全版は <http://monsoon.t.u-tokyo.ac.jp/ceop2/satellite/guideline-info.html> です。

CEOP衛星データを使用した学術成果の公開にあたっては、CEOP衛星データの出所を成果物に以下のように表記すること。

2005年以降のデータ利用においては、“本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Energy and Water Cycle Observations Project (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである”。

また、2001～2004年のデータ利用においては、“本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Enhanced Observing Period (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである”。

10.2 プロジェクトデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

DIASのデータ利用ポリシーは、第一にデータ提供機関のデータ利用規約が優先します。データ提供機関が利用規約を定めていない場合は、以下のDIASプロジェクトデータ利用規約が適用されます。

1. 利用者は、データ提供者が示すデータ利用規約がある場合はそれを優先し従うこと
2. 利用者は、DIASデータセットを研究及び教育目的に利用することができる（注1）
3. 利用者は、DIASデータセットの内容を改変しないこと
4. 利用者は、DIASデータセットを第三者に提供しないこと
5. 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行った場合は、データ引用文に掲載されている文章をカッコ書きで引用すること
6. 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行った場合は、公表物の写し（論文の場合は別刷り、口頭・ポスター発表の場合は講演要旨のコピー）をDIAS事務局に提出すること

（注1）

データ提供者による利用規約において、営利目的の利用も許諾されるデータセットに関しては、DIASデータセットとしても基本的に営利目的の利用を可能とするよう、現在準備を進めています。個別の問い合わせは、DIAS事務局までお願いいたします。

[DIAS事務局]

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3丁目17-1 TOKYU REIT 虎ノ門ビル2階

一般財団法人リモート・センシング技術センター

DIAS事務局宛

E-mail: dias-office@dias.jp.net

10.3 プロジェクト免責事項

10.3.1 データ統合・解析システム

1. DIASは、利用者が本データを利用することによって生じる、いかなる損害についても責任を負わない。
2. DIASは、予告なしに本サイト上の情報を変更・削除・提供を中止することがある。
3. DIASは、提供したデータに関する処理・解析作業についてサポートしない。

11 データ引用文

11.1 データ提供者データ引用規約

11.2 プロジェクトデータ引用規約

11.2.1 データ統合・解析システム

利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行う場合は、以下の引用文を謝辞として明記すること。また、データ提供者が示す謝辞の引用文がある場合は、それも併記すること。

” 利用したデータセットは、文部科学省の委託事業により開発・運用されているデータ統合解析システム (DIAS)の下で、収集・提供されたものである。 ”

12. 参考文献

Copyright(c) 2006-2019 Data Integration & Analysis System (DIAS) All Rights Reserved. This project is supported by "Data Integration & Analysis System" funded by MEXT, Japan
--